

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作:梅澤朝樹

発行日:2005年06月26日
第13号

乱打線!日立相手に

13対14!!



梅澤3ランホームラン!

原田2ランホームラン!

主砲矢野! 2ホーマー!

	打数	安打	打点	本塁打	通算	打率
(四) 吉越	4	3	2			.750
(七) 堀口	3	1	0			.333
(一) 梅澤	4	3	4	1		.750
(六)						.666
(二) 宗像	4	0	1			.000
(三) 原田	4	1	2	1		.250
(五) 戸松	2	0	0			.000
(八) 畠山	3	1	0			.333
(九) 奥田	2	0	0			.000
(六) 近藤	2	0	0			.000
(五) DH 佐々木	2	0	0			.000
DH 矢野	3	3	4	2		1.000
(六) (一)						

33 12 13 4 .364



止まらない打線! 矢野2HR両者一発構成!

ようやく実現した今期二試合目。相手は強豪ライバルの日立。予想以上の乱打線となったきっかけを作ったのは、この日、午前中、バレーボール大会で惨敗した矢野だった。

当初、矢野は参加する予定ではなかったが、バレーボール大会で惨敗したため、急遽試合途中から出場した。その一打席目の一球目、ならいすましたかのように振り抜いた打球は左中間真つ二つ、これがツーランホームランとなる。更に三番梅澤もスリーランホームランを放ち、五対〇と一方的だと思われた試合を、一発構成で振り出しに戻した。

その後も乱打線のシーソーゲームは続いた。この日先発した梅澤は、相手打線につかまり、四回まで毎回得点。三回に同点においつくものの、またもや逆転を許してしまう。四回には七点差とされてしまうがこの日のせんがくずは打撃が違った。むかえる五回には、五番原田のツーランホームラン、吉越の二点タイムリーなどで一点差とする。最終回にはなんと矢野のこの日二本目となるツーランホームランで逆転するが、裏の攻撃で日立に逆転を許してしまい、悔しいサヨナラ負けとなった。

ライバル日立に一点差まで迫ったせんがくずワールドカップで盛り上がる今日だが、充実感ある試合を終え、ようやく野球熱が盛り上がった。

日立	せんがくず
1	0
4	0
3	5
4	0
0	6
2	2
x	
.....	
14	13



原田、ユニフォーム新調で ツーランホームラン!

バッティングセンター 効果絶大!

この日に備え、メンバーは毎週一回、新横浜近辺のバッティングセンターに通っていた。バッティングセンターでは、野球経験者による指導が入り、メンバーは着々と自分の打撃スタイルをものにしていった。この試合、その効果が出たと言えるだろう。今後、さらなる打撃力向上のために、バッティングセンター通いが欠かせない。

この日、久しぶりに参加した原田は、ユニフォームを新調し、試合に臨んだ。七点差と突き放された五回、九番近藤が相手エラーを誘い出塁すると、続く矢野、吉越で二点を返す。梅澤、宗像の間にも二点を追加し、最後は原田の一振りりで一点差と迫り、最終回へと繋げる猛攻を見せた。背番号四をまとい、今後も原田の活躍が期待される。

